

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第48号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月11日 11時10分ごろ	
発生場所	鹿児島県山間港戸玉地区 皆津埼灯台から真方位020° 8.1海里付近 (概位 北緯28° 14.3′ 東経129° 25.8′)	
事故等調査の経過	平成21年6月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>へいわ</sup> 平和丸、409トン	
船舶番号、船舶所有者等	133558、奄美産業開発有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板に擦過傷、推進器翼に4箇所の欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、山間港戸玉地区において積荷作業中、3分の2ほど積み込んだ、平成21年3月11日11時10分ごろ、船尾船底が海底に乗り揚げた。	
気象・海象	海象：潮候 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、積荷作業中、着岸位置の水深を測るなど付近の調査を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が山間港において積荷作業中、着岸位置の水深を測るなど付近の調査を適切に行わなかったため、乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	